



発行 結城地域農業改良普及センター

TEL 0296-48-0184 FAX 0296-48-2682

HP <http://www.pref.ibaraki.jp/nourin/noucenter/fukyu/yuki/>

結城地域経営管理講座を開催 -簿記を活用した経営改善-

<農業簿記の必要性>

昨今の農業経営では、栽培技術とともに経営管理がより重要になり、不要な経費の削減や計画的な営農設計が大切です。そのためには我が家の経営を数字で把握し、管理することが必要になります。

<講座内容>

8月5日～7日、若手農業者等を対象に、結城地域経営管理講座を開催しました。今回開講した「複式簿記の基礎コース」は、複式簿記の基礎を理解し、記帳に向けて農業簿記を身近なものにすることが目的です。また、講座内容を基礎として「再生産価格の算出」や「財務分析」等を行って、経営改善に活用することもできます。

当日の講座は演習中心で行いました。参加者のなかには複式簿記に挑戦する方が現れる等、意欲的な姿勢も感じられました。

普及センターでは今後も簿記に取り組む農業者を支援していきます。

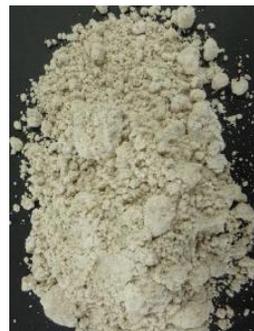


新たな土壌還元消毒資材「糖含有珪藻土」の実証試験

8月に常総市内のイチゴ圃場において、農研機構研究グループが中心となり新しく開発した土壌還元消毒資材「糖含有珪藻土」の実証試験を行いました。

土壌還元消毒は、餌となる有機物を施用することで土中の微生物を急増させ、酸欠（還元状態）にすることで、病害虫防除効果を得る方法です。従来の方法は、ふすまや米ぬか等の有機物を用いていましたが、消毒効果はすき込み可能な深さ20～30cm程度までしか得られませんでした。また、深層まで消毒効果の高いエタノールや糖蜜等の液体資材は、希釈作業が重労働で液肥混入器の利用も不可欠なことが普及上の問題となっていました。

今回、実証に用いた新資材「糖含有珪藻土」は、粉状資材で、ふすま・米ぬか同様に簡単に散布することができます。資材に含まれる可溶性の有機物（糖）が灌水チューブによる散水で土壌深層まで移行することで、深さ60cm程度まで還元消毒効果を得ることが出来ます。方法は、既存のふすま・米ぬかを新規資材に置き換えるだけです。10aあたりの費用は15万円程度と糖蜜などの資材に比べるとやや高価ですが、ネコブセンチュウやトマト青枯病などの難防除病害虫にも効果が高く、防除効果は2年程度期待出来ると言われてしています。



新資材「糖含有珪藻土」



散水後3週間
以上密閉処理



還元効果を確認
(赤色部が還元状態)

根こぶ病の被害軽減を目指して！-結城4Hクラブ活動支援-

8月28日（金），結城市農村青少年クラブ（4Hクラブ）では冬期プロジェクト活動の一環としてハクサイの播種作業を行いました。

冬期プロジェクトでは，ハクサイの重要病害である根こぶ病の被害軽減を目的として，ハクサイ作付前に「おとり作物」として緑肥大根を作付け・すき込みした後に，根こぶ病抵抗性品種のハクサイを定植し，ハクサイ根こぶ病を軽減させる試験を実施しています。

結城地域における農業生産の課題解決に貢献できるように，普及センターでは今後もクラブの活動を支援していきます。



200穴トレイ約50枚を約1時間程度で播種しました

高品質ネギの安定生産を目指して！-夏ネギ，秋冬ネギ栽培講習会

8月17日，江川多目的集会所（結城市）でJA北つくば主催の令和3年産夏ネギ，秋冬ネギ栽培講習会が開催され，生産者約30名が参加しました。

普及センターからは軟腐病の被害軽減を目的とした圃場の排水対策などの栽培管理と農薬使用のポイントについて説明しました。この他にも各種苗，資材メーカーから耐暑性の高い新品種や栽培方法，土壌改良資材等の紹介がありました。また，全農より農薬の新規登録の情報も提供されました。

今回の講習会で紹介された内容を活用した高品質ネギの安定生産が期待されます。



令和3年度茨城県立農業大学校入学生を募集しています！

➤ 募集人員等

農業の実践力を養います。大学への編入資格も得られます。

区分	募集人数	受験資格	修業年限	専攻コース
学 科	農学科	40名	2年	普通作・露地野菜・果樹
	畜産学科	10名		-
	園芸学科	30名		施設野菜・花き
研究科	10名	農業大学校卒又は短大等卒業以上若しくは卒業見込みの者		作物・園芸・畜産

➤ 願書受付・入学試験

試験区分	願書受付期間	試験日	選抜方法	
推薦入試 (各学科)	令和2年9月28日(月)～10月16日(金)	令和2年10月28日(水)	小論文 口述試験(個別面接) 調査書等	
一般入試 (各学科)	前期	令和2年11月16日(月)～12月11日(金)	令和2年12月17日(木)	筆記試験 口述試験(個別面接) 調査書等
	後期	令和3年2月1日(月)～2月19日(金)	令和3年3月4日(木)	
研究科 一般入試	令和2年11月16日(月)～12月11日(金)	令和2年12月17日(木)		

➤ 問い合わせ先

茨城県立農業大学校 入試事務局 TEL 029-292-0010